

写真部分をクリックすると『蘭花譜 木版画』の画像にリンクします。

日本山岳会所蔵資料紹介 No.4-②

[資産番号] 10023
[資料名] 「蘭花譜」
[部門名] 絵画
[寄贈者] 加賀行三
[受入日] 1954年12月



ブラッシア・ウエルコサ
Brassia verrucosa



パフィオペディウム・ハイナルディアヌム
paph.haynaldianum



レリオカトレヤ
Lc.No.295



パフィオペディウム・ブリュージュ
Bc.Bruges



シンピディウム・オオカガミ
Cym.Okagami



パフィオペディウム・シリナオヤマザキ
Bc.Shilliana Oyamazaki



マスデバリア・シュレーデルリアナ
Masdevallia schroederiana



デンドロビウム
Den.



レリオカトレヤ・オリブ・オヤマザキ
Lc.Olive Oyamazaki



パフィオペディウム・グラウコフィラム
Paph.glaucophyllum



リカステ・アロマティカ
Lycaste aromatica



レナンテラ・インスホーティアナ
Renanthera imschootiana

加賀正太郎 (1888～1954 年) の「蘭花譜」を、前号に引き続き紹介する。

紙面では美しい色彩を伝えることができなくて残念ではあるが、いずれ機会をみてすべてを展示・公開したいと考えている。HP (下記に詳細) からは、カラー版を見ることができる。また、加賀正太郎と「蘭花譜」については、会報「山」2012 年 6 月 (805) 号に詳しい。併せてご活用いただきたい。

なお、日本山岳会ホームページ→日本山岳会の活動案内→委員会→資料映像委員会→所蔵資料紹介のページへとアクセスすると、「会報ページそのもの」を拡大して見ることができます。ご活用ください。また、公開資料に関する情報・ご意見・ご教示など、次までお寄せください。

☒ jacshiry0102@jac.or.jp

◆編集後記◆

●今夏もまた、悲惨な山岳遭難事故がある一方で、少しでも事故を減らす取り組みも行なわれている。数多くあるなかのひとつ、このシーズン目立っているのはヘルメットの着用。クライミングだけでなく一般ルートであっても、岩稜のような危険箇所や高エネルギー外傷に結びつきやすいルートでは着用が勧められており、該当エリアの山小屋には貸し出しがあるところも。

●6月の総会で着任した役員について、今月から2号にわたってご紹介いたします。前半は副会長3名、常任理事3名、ほか理事2名に、ご自身のこと、抱負などを書いていただきました。

(柏澄子)

日本山岳会会報 山 819号

2013年(平成25年)8月20日発行
発行所 公益社団法人日本山岳会
〒102-0081
東京都千代田区四番町5-4
サンビューハイツ四番町
TEL 東京(03)3261-4433
FAX 東京(03)3261-4441
発行者 日本山岳会会長 森 武昭
編集人 柏 澄子
Eメール:jac-kaiho@jac.or.jp
印刷 株式会社 双陽社